

平成30年度 一橋大学大学院経済学研究科

博士後期課程進学生募集要項

一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程では、アカデミックな研究者、ならびに高いレベルで研究を行う高度専門職業人の育成を目指し、個別の研究・論文指導をメインとした密度の濃い教育を行っています。博士後期課程への進学を希望する者は、自力で高い水準の研究を行うための基礎的なトレーニングを既に終えており、進学後は博士学位論文執筆のための研究に専念する準備が、十分できていることを示さなければなりません。そのためには、修士課程在学中に博士後期課程進学のための諸条件（コア科目の履修、科目ごとの進学資格試験への合格等）を満たした上で、進学試験に合格する必要があります。

1. 募 集 人 員

専 攻	募集人員
総合経済学	22名

注) 募集人員には各種「編入学生」の募集人員を全て含みます。

2. 出 願 資 格

つぎの各号のいずれかに該当する者

- (1) 本研究科修士課程に平成6年度以前に入学し、これを修了した者
- (2) 本研究科修士課程研究者養成コースに平成16年度以前に入学し、これを修了した者
- (3) 本研究科修士課程に平成17年度以降に入学し、これを修了した者および平成30年3月までに修了見込みの者

注1) 出願資格(2)または(3)による志願者は、修了者については、修了の際に経済学研究科授業要綱に定められていた、進学試験以外の博士後期課程の進学要件をすべて満たしていること。また修了見込みの者については、経済学研究科授業要綱に定められている、進学試験以外の進学要件をすべて満たせる見込みであること。

注2) 出願資格(3)による志願者は、出願時点で本研究科修士課程修了後、3年以内であること。

3. 出 願 書 類

	書 類 等	提 出 者	摘 要
1	入 学 志 願 票	全 員	交付の用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してください。
2	修士学位取得証明書	修 士 課 程 修 了 者	本研究科長が作成したもの。 なお、本研究科修士課程から <u>引き続き</u> 進学を希望する者は不要です。
3	写 真 票	全 員	交付の用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してください。
4	成 績 証 明 書	全 員	本学学長または本研究科長が作成したもの。
5	進 学 願	全 員	交付の用紙に必要事項を記入してください。
6	学 業 評 価 書	全 員	交付の用紙を用い、指導教員または出身大学（大学院研究科）長、もしくはこれに準ずる者が作成し、 <u>厳封</u> したもの。ただし、志願者の研究状況や研究目標等について十分な評価をなし得る者の学業評価書をもってこれに代えることができます。
7	修 士 論 文	全 員	修士論文およびそれを複写したもの4部（日本語および英語以外で書かれたものについては、原則として日本語または英語に全訳したものを添付してください）。なお、修士課程を修了した者については、修士論文の他に補充論文の提出を認めます。
8	修 士 論 文 要 旨	全 員	日本語または英語で書かれた要旨4部。日本語の場合は、8,000字程度（ワープロ文書A4判で、1ページ1,000字程度）。英語の場合は、A4判のダブル・スペースで7枚以内。（ともに数式および表などを含む。）
9	研 究 計 画 書	全 員	日本語または英語で書かれた研究計画書4部。日本語の場合は、4,000字程度（ワープロ文書A4判で、1ページ1,000字程度）。英語の場合は、A4判のダブル・スペースで4枚以内。（ともに数式および表などを含む。）
10	受験票送付用封筒	<u>郵送出願者</u>	長形3号封筒（ハガキが入る大きさ）に、簡易書留相当分（392円）の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の住所、氏名、郵便番号を明記してください。
11	住民票の写し（またはパスポートの写し）	外 国 籍 を 有 す る 者	市区町村長が交付する住民票の写し（在留期間、在留資格を明記したもの）を提出してください。ただし、住民票の写しの発行が不可能な場合のみ、代わりにパスポートの写しを提出してください。
12	検 定 料 30,000円	全 員	検定料30,000円分を以下の口座へ振り込み、明細書の <u>写し</u> を出願書類と一緒に提出してください（原本を提出しても特に希望がなければ返却はいたしません）。 銀行名： 三井住友銀行 SWIFT Code： SMBC JP JT 支店名： 国立支店 口座名： 国立大学法人一橋大学経済学研究科検定料口 口座番号：普通預金 7761762 なお、 <u>日本政府（文部科学省）奨学金留学生は、検定料は不要ですが、その旨を証明する所属大学発行の証明書を提出してください。</u> <u>また、本学大学院修士課程を平成30年3月に修了見込みの者は、検定料は不要です。</u>

注）提出書類のうち英語以外の外国語で書かれた証明書等がある場合には、その日本語または英語訳を添付してください。

4. 出 願 方 法

（1）志願者は、上記の出願書類を一括し（書類は上から上記の番号順になるように封入してください）、持参または郵送（書留郵便）により提出してください。

郵送で出願する場合は、封筒の表面左下に「大学院出願書類在中」と朱書き、出願期間内に必着とします。

ただし、出願期間を過ぎて到着したもののうち、平成30年1月11日（木）以前の消印のあるものは受け付けます。外国からの郵送は受け付けません。

(2) 出 願 期 間

平成30年1月5日（金）から1月16日（火）まで

持参の場合の受付時間は、10時～12時、13時～16時まで（土・日曜日、祝日を除く）

(3) 出願書類の提出先

〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学大学院経済学研究科

5. 選 考 方 法

書類審査（修士論文、成績証明書、学業評価書、研究計画書）および口述試験の結果を総合して可否を決定します。

6. 口 述 試 験

(1) 期日・時間・方法

期 日	試 験 時 間	試 験 方 法
平成30年2月27日（火）	10:00～	研究計画書にもとづいて、専攻に関連する事項およびその他について口述試験を行います。

(2) 試験場

一橋大学（JR中央線 国立駅南口下車、南へ徒歩約10分）

口述試験の試験室および時間割については、平成30年2月23日（金）13時に、大学院入試関係掲示板に掲示します。

7. 合 格 者 発 表

平成30年3月1日（木）13時 大学院入試関係掲示板に掲示します。

なお、合格者には通知します。

8. 入 学 手 続 き

(1) 入学料の納入期間

平成30年3月2日（金）から8日（木）まで

この期間内に納入がない場合は、入学辞退者となります。

(2) 入学料の納入額

282,000円

本学大学院修士課程から引き続き博士後期課程に進学する場合は、入学料は不要です。

注）本学には、入学料の免除・徴収猶予の制度があるので、希望する場合は、入学料を納入せずに、学生支援課にて申請書類の交付を受けて、所定の期間内に申請を行ってください（入学料の納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また、申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入の準備は事前に十分行っておいてください）。

(3) その他

入学手続きに必要な提出書類とその提出方法については、合格者に改めて通知します。

授業料（年額535,800円）については、入学後に納入することとなります。

納入時期・納入方法については改めて通知します。

入学料・授業料の納入金額は予定額であり、この納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

9. 注 意 事 項

- (1) 入学試験に関する事務は、すべて経済学研究科事務室で行います。
- (2) 入学試験に関する照会は、書面、電子メール (ec-kyomu@econ.hit-u.ac.jp) または、ファックス (042-580-8195) で行ってください。電話による問い合わせには応じられません。
- (3) 出願書類は返却しません。既納の検定料の払い戻しは行いません。また、各種証明書は必ず原本を提出してください。複写したものは受け付けません (ただし、検定料振込明細書・パスポートの写しを除く)。
- (4) 試験の際には必ず受験票を持参してください。
- (5) 志願者が記入する書類は、すべて黒または青のペンまたはボールペンで記入してください。
- (6) 身体機能に障害がある人は、出願に先立ち、経済学研究科事務室に必ず申し出て相談してください。申し出を受け、本研究科において、受験時や入学後の学習に際して可能な限り配慮します。
- (7) 入学試験合格者の成績は、入学後の教育・学業支援等の目的に使用することがあります。

※国際学生館景明館および国際学生宿舎 (学生寮) について

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎 (学生寮) への入居希望者は、平成29年12月中に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。

- ・国際学生館景明館 (日本人学生および外国人留学生対象)、国際学生宿舎 (日本人学生対象)
<http://hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>
- ・国際学生宿舎 (外国人留学生対象)
<http://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/apply.html>

受験番号	※
------	---

平成30年度

一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程入学志願票

志望研究科		経済学研究科		総合経済学 専攻		(研究題目)		
専攻名								
氏名					男 ・ 女	国籍		
	19 年 月 日生							
	(ローマ字)							
				(Family name)		(First name)		
写真貼付欄 1. 写真は最近3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身脱帽のもので、タテ6cm×ヨコ4cmの大きさのものを枠内に正しく貼ること。 2. 写真の裏面に志望研究科・氏名を記入すること。		出身大学院	大学大学院 研究科					
			課程 専攻					
			昭和 平成 年 月 修了 修了見込					
		現住所	〒					
			電話:					
e-mail:								
指導を希望する教員 ([]内に教員名を記入)		☐ いる [] ☐ いない						
学歴 (中学校卒業から記入すること ただし外国人は)	年 月							
	年 月							
	年 月							
	年 月							
	年 月							
	年 月							
	年 月							
	年 月							
職歴	年 月							
	年 月							
	年 月							

記入上の注意 ① ※印欄には記入しないこと。
② 性別、昭和・平成、修了・修了見込は該当するものを○で囲むこと。

平成30年度
一橋大学大学院博士後期課程
入 学 試 験 写 真 票

経済学研究科	受験番号	※
--------	------	---

氏名	(ふりがな)	年 月 日生	男・女
----	--------	--------	-----

写真貼付欄 1. 写真は最近3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身脱帽、タテ6cm×ヨコ4cmの大きさのものを枠内に正しく貼ること。 2. 写真の裏面に志願研究科・氏名を記入すること。

経済学	※
口述	※

記入上の注意

- 1 ※印欄は記入しないこと
- 2 性別を○で囲むこと

整 理 番 号	
---------	--

平成 年 月 日

一 橋 大 学 長 殿

志 願 者 氏 名 : _____ 印 _____

所 属 研 究 科 : _____ 研 究 科 _____

専 攻 : _____ 専 攻 _____

指 導 教 員 氏 名 : _____

一橋大学大学院博士後期課程進学願

一橋大学大学院博士後期課程に進学を希望いたしますので、許可願います。

印欄には記入しないこと

受験番号

※

学業評価書

志願者 氏名

記入欄

今までの研究の成果、将来の研究計画、志願者について特記すべき能力など参考となる点をなるべく具体的に御記入願います。

平成 年 月 日

評価者 (大学名等)

(職 名 等)

氏 名 ㊞

※印は記入しないこと。

一橋大学大学院経済学研究科要覧

- 1 大学院は、一般的並びに専門的教養を基礎として、社会科学の専攻分野を究め、高い学識と研究能力を養うことによって広く文化の向上発展に寄与すること又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことにより社会に貢献することを目的及び使命とする。(学則第33条)
- 2 本学大学院経済学研究科には、下記に掲げる授業科目がある。

○コア科目

上級ミクロ経済学 中級マクロ経済学	上級マクロ経済学 中級計量経済学	上級計量経済学 上級政治経済学Ⅰ	比較経済史	中級ミクロ経済学
----------------------	---------------------	---------------------	-------	----------

○ミクロ経済学

上級ミクロ経済学 経済システム論Ⅰ・Ⅱ 国際経済政策論Ⅰ・Ⅱ 都市空間論 公共経済特論A～F 法と経済学 医療保険論 上級環境経済学Ⅰ・Ⅱ 実験経済学 開発政策論 特別講義(アジア開発金融論)	中級ミクロ経済学 ゲーム理論Ⅰ・Ⅱ 国際経済開発論Ⅰ・Ⅱ 産業地理学 Contemporary Public Policy A～F 医療経済学セミナー 医療産業論 上級資源経済学Ⅰ・Ⅱ 特別講義(Behavioral Topics) 開発途上地域論 開発援助論	上級理論経済学Ⅰ・Ⅱ 特別講義(契約と組織の経済学) 上級労働経済学Ⅰ・Ⅱ 経済立地論Ⅰ・Ⅱ 医療経済分析 健康増進政策論・医学総論 上級技術経済学Ⅰ・Ⅱ 上級開発経済学A～F 開発情報システム論 開発と環境	経済数学Ⅰ・Ⅱ 特別講義(マーケット・デザイン) 人的資源論 経済社会空間論 租税理論 医療工学概論 医療管理政策論 環境・資源経済分析A～F 比較経済発展論 産業開発論 応用ミクロ経済学A～F	数理経済学 上級国際経済学Ⅰ・Ⅱ 上級産業経済学Ⅰ・Ⅱ 公共経済学Ⅰ・Ⅱ 公共支出論A・B 医療経済論Ⅱ 保健医療活動とリスク管理 上級現代経済論Ⅰ・Ⅱ 地域開発論 開発金融論
--	--	---	---	---

○マクロ経済学

上級マクロ経済学 上級現代経済論Ⅰ・Ⅱ 特別講義(Value Investing in Asia)	中級マクロ経済学 国際通貨論	金融経済論Ⅰ(数値分析) 国際経済機構論	金融経済論Ⅱ(資産価格の実証分析) 国際経済関係論	応用マクロ経済学A～F
---	-------------------	-------------------------	------------------------------	-------------

○経済統計・計量経済・情報数理

上級計量経済学 確率・統計特論A～F 特別講義(金融工学とリスクマネジメント) 数理解析Ⅰ・Ⅱ	中級計量経済学 中級計量ファイナンス 古典解析	計量経済学特論A～F 計量ファイナンスA・B 経済データ分析論 応用数理	上級統計学Ⅰ・Ⅱ ファイナンス経済論A・B 統計調査論 比較統計システム論	確率論Ⅰ・Ⅱ 計量ファイナンス特論A～F 数理構造Ⅰ・Ⅱ
--	-------------------------------	---	--	------------------------------------

○政治経済学・経済思想

上級政治経済学Ⅰ・Ⅱ 比較経済思想	経済体制特論 移行経済論	経済システム論Ⅰ・Ⅱ 新興市場経済論	経済学史応用Ⅰ・Ⅱ 各国経済思潮A・B	比較経済システム論
----------------------	-----------------	-----------------------	------------------------	-----------

○経済史

比較経済史 東洋経済史	現代経済史 日本経済史	文明史 比較経済システム論	経済史特殊問題 比較経済発展論	西洋経済史
----------------	----------------	------------------	--------------------	-------

○地域経済

日本経済論 南アジア経済特論 地域経済各論(アメリカ) 移行経済論	地域経済論A～F 西アジア経済特論 地域経済各論(ヨーロッパ) 新興市場経済論	地域研究方法論 地域経済各論(日本) 地域経済各論(ロシア・中東欧) 各国経済思潮A・B	日本経済特論 地域経済各論(アジア・オセアニア) 地域開発論	東アジア経済特論 地域経済各論(アフリカ・中近東) 開発途上地域論
--	--	---	--------------------------------------	---

○語学・演習・ワークショップ等

Academic and Professional PresentationsⅠ・Ⅱ 演習	ワークショップ	Research-Based Academic WritingⅠ・Ⅱ リサーチ・ワークショップ	インディペンデント・スタディ	経済学研究の日本語(留学生用)
--	---------	--	----------------	-----------------

- 3 修士課程では、2年以上在学し、演習を含む所定の授業科目を履修し、別に学位論文を提出しなければならない。
- 4 博士後期課程は、3年以上在学し、演習を含む所定の授業科目を履修し、別に学位論文を提出しなければならない。
- 5 いずれの課程においても、特に優秀と認められた学生には、特例として在学期間の短縮が認められる。

平成30年度 一橋大学大学院経済学研究科担当教員一覧(予定)

〔氏名〕	〔役職〕	〔専門分野〕	〔氏名〕	〔役職〕	〔専門分野〕
阿部 修人 ABE, Naohito	教授	マクロ経済学、日本経済論、家計消費	岡部 智人 OKABE, Tomohito	講師	マクロ経済学、政治経済学
有本 寛 ARIMOTO, Yutaka	准教授	開発経済学、日本経済史、農業経済学	岡田 羊祐 OKADA, Yosuke	教授	産業組織論、競争政策、規制政策
榎本 武文 ENOMOTO, Takefumi	准教授	ルネサンス期における人文主義・修辞学、ルネサンス期における古典学研究	岡室 博之 OKAMURO, Hiroyuki	教授	産業組織論、企業経済学
深尾 京司 FUKAO, Kyoji	教授	マクロ経済学、経済発展論、国際経済学	奥田 英信 OKUDA, Hidenobu	教授	開発金融論、開発経済学
後藤 玲子 GOTOH, Reiko	教授	厚生経済学、経済思想・哲学	小塩 隆士 OSHIO, Takashi	教授	公共経済学、社会保障
橋沼 克美 HASHINUMA, Katsumi	教授	各国経済思潮・英米	大月 康弘 OTSUKI, Yasuhiro	教授	経済史、西洋中世史、地中海地域研究
服部 正純 HATTORI, Masazumi	教授	金融経済学、金融安定性	ポール ソーミック Paul, SAUMIK	准教授	構造変化、土地改革
本田 敏雄 HONDA, Toshio	教授	数理統計学、計量経済学	齊藤 誠 SAITO, Makoto	教授	マクロ経済学、金融経済学、ファイナンス理論
井伊 雅子 II, Masako	教授	医療経済学、公共経済学	笹倉 一広 SASAKURA, Kazuhiro	准教授	各国経済思潮・中国
今村 和宏 IMAMURA, Kazuhiro	准教授	日本語教授法、社会科学の日本語	佐藤 宏 SATO, Hiroshi	教授	中国経済論、中国現代史
石川 城太 ISHIKAWA, Jota	教授	国際経済学、産業組織論	佐藤 正広 SATO, Masahiro	教授	近代日本社会経済史、近代日本統計調査史
石倉 雅男 ISHIKURA, Masao	教授	政治経済学、経済学史	佐藤 主光 SATO, Motohiro	教授	財政学、公共経済学
磯部 健志 ISOBE, Takeshi	教授	数学、解析学	塩路 悦朗 SHIOJI, Etsuro	教授	マクロ経済学、日本のマクロ経済
祝迫 得夫 IWAISAKO, Tokuo	教授	ファイナンス、実証マクロ経済学	杉田 洋一 SUGITA, Yoichi	講師	国際貿易論、産業組織論
岩崎 一郎 IWASAKI, Ichiro	教授	比較経済論、移行経済論	多鹿 智哉 TAJIKA, Tomoya	講師	ゲーム理論、政治経済学、組織の経済学
陣内 了 JINNAI, Ryo	准教授	マクロ経済学、金融論	高柳 友彦 TAKAYANAGI, Tomohiko	講師	近現代日本経済史、近現代日本史
神林 龍 KAMBAYASHI, Ryo	教授	労働経済学、経済発展、法と経済学	武岡 則男 TAKEOKA, Norio	教授	意思決定理論、ミクロ経済学
加納 隆 KANO, Takashi	教授	マクロ経済学、国際金融論	竹内 幹 TAKEUCHI, Kan	准教授	公共経済学、実験経済学
北村 行伸 KITAMURA, Yukinobu	教授	応用計量経済学、ミクロ計量経済学、公共経済学	田中 万理 TANAKA, Mari	講師	開発経済学、労働経済学、国際貿易
児玉 直美 KODAMA, Naomi	准教授	日本経済論、労働経済学	富浦 英一 TOMIURA, Eiichi	教授	国際経済学、応用計量経済学、日本貿易産業論
雲 和広 KUMO, Kazuhiro	教授	移行経済論、ロシア経済論	友部 謙一 TOMOBE, Kenichi	教授	日本経済史近世以降、歴史人口学
黒崎 卓 KUROSAKI, Takashi	教授	開発経済学、農業経済学、アジア経済論	津田 照久 TSUDA, Teruhisa	教授	数学、複素領域の微分方程式
黒住 英司 KUROZUMI, Eiji	教授	時系列分析、計量経済学	都留 康 TSURU, Tsuyoshi	教授	人事経済学、人的資源論
桑名 陽一 KUWANA, Yoichi	准教授	数理統計学、応用確率論	植杉 威一郎 UESUGI, Iichiro	教授	企業金融、中小企業、日本経済
馬 欣欣 MA, Xinxin	准教授	中国経済論、労働経済学	宇井 貴志 UI, Takashi	教授	ミクロ経済学、ゲーム理論
マクレラン フィリップ MACLELLAN, Philip	准教授	第二言語習得、状況的学習論、ケーススタディの方法論	宇南山 卓 UNAYAMA, Takashi	准教授	日本経済論、応用計量経済学
真野 裕吉 MANO, Yukichi	講師	開発経済学、地域経済学	臼井 恵美子 USUI, Emiko	准教授	労働経済学、応用計量経済学
丸 健 MARU, Takeshi	講師	農業経済学、開発経済学	渡辺 智之 WATANABE, Satoshi	教授	財政学、租税法、法と経済学
増田 一八 MASUDA, Kazuya	講師	開発経済学、教育経済学、医療経済学	渡部 敏明 WATANABE, Toshiaki	教授	計量ファイナンス、マクロ計量分析
南 裕子 MINAMI, Yuko	准教授	現代中国社会論、地域社会学	伍 曉鷹 WU, Harry Xiaoying	教授	開発経済学、計画経済論、中国経済論
森 啓明 MORI, Hiroaki	講師	労働経済学	山田 俊皓 YAMADA, Toshihiro	講師	確率数値解析、ファイナンス数学
森 宜人 MORI, Takahito	准教授	西洋経済史、ヨーロッパ都市史	山本 庸平 YAMAMOTO, Yohei	教授	計量経済学、マクロ経済分析、国際金融
森口 千晶 MORIGUCHI, Chiaki	教授	比較経済史、比較制度分析、家族の経済学	山重 慎二 YAMASHIGE, Shinji	教授	財政学、公共経済学、社会政策
中山 能力 NAKAYAMA, Chikara	教授	数学、代数学	山下 英俊 YAMASHITA, Hidetoshi	准教授	環境・資源経済学、廃棄物政策、エネルギー政策
西出 勝正 NISHIDE, Katsumasa	教授	金融工学、金融経済学	柳 貴英 YANAGI, Takahide	講師	計量経済学、数理統計学
小島 健 OJIMA, Takeshi	講師	マクロ経済学、行動経済学	横山 泉 YOKOYAMA, Izumi	講師	労働経済学、応用計量経済学

○教員の詳細については、以下ウェブページを参照してください。

<https://hri.ad.hit-u.ac.jp>